

# 東北の奇祭

## 相馬野馬追

来る十一日より三日間  
定めし盛儀ならん

相馬野馬追祭は戦國時代磨して兵を練り馬を追へり  
の武裝甲冑を着け身を固めしを奥洲に國換へしても氏  
て騎馬に跨り、二千餘の武神に献する馬を符るに擬し  
者が旗鼓堂々として雲雀ヶて兵を行くしが緒を作せる  
原に野馬を馳驅するのであや即ち今は縣社中村、太田  
る。

相馬野馬追祭は来る十一日興され居也、十二日は早朝  
より三日間雲雀原に於て行二番鐘と共に將率一同甲冑  
はれるのであるが宵乗の行を着け本陣に祀れる、妙見  
事は十一日午前九時から縣を拜し各組侍大將以下侍し  
社中村神社に莊嚴なる儀式で神酒を拜戴の儀式ありて  
を了して神輿に従ふ騎馬武三番鐘を合圖に武者は新田  
者は百餘の弓、鐵砲相次いで河原に屯集す進軍の螺響さ  
て途中押太鼓を以て行進し渡るや列を整へて雲雀ヶ原  
日立木鹿島を経て原町に到に進み陣を布きて命令を待  
着すれば各定める宿陣に入り螺の合圖あれば前進して  
り旗章を立て幔幕を張りて鐵砲を打たせ騎馬の士は突  
その夜は休憩し總大將自ら擊して敵陣を蹂躪するの状  
明日布陣の場所を巡見し畢をして退却し三陣三陣左翼  
つて街道筋往還にて馬術を右翼交互に進んで敵を究出  
規る之を宵乗りと云ふ、野さる事敷次にして所駈引と  
馬追の濫觴は平親王平將門稱する對陣作戦二千餘の武  
に出づ下總小金ヶ原に武を者は馬を驅つて追ふ、廣望

三月毎一回十日廿日發行  
編輯所 縣島平町一丁目  
行發所 縣島平町一丁目  
社報時工商北東  
圓一金行一料告廣  
錢卅月ヶ一錢十金部一  
圓三共稅郵年ヶ一

局支社本  
福島市外八島三河尻  
石城郡小名濱町  
双葉郡富岡町  
相馬郡原町  
信夫郡飯坂町  
東白河郡棚倉町  
東京市足立區本木

TAIRA  
TELEPHONE  
9

三里の廣野は馬の蹄に埃上  
る二發、三發と揚る狼煙に  
此の奪旗の先頭第一功名  
こそは我と名乗り出る迄  
の鐵鞭の打合せ目まじし夜  
に入りて火の祭あり筆濱に  
白幣を負へる神馬追への儀  
ありて小高町の北なる水田  
と河畔へかけて貝殼に灯さ  
幾萬とも知れぬ御神火の華  
さ美しさ云ふはんかたなし  
である。

### 野馬追武士 飯豊て補助

相馬野馬追祭は近年出  
成後於ける海運の便宜等  
主なる理由で敷地は同町東  
院長石山博士とは患者に對  
部の紛争を表面納めて他派  
部も交渉し進二無二同氏を  
推薦せしめんと意氣巻へて  
居るが併し青沼氏は曾て伏  
見氏から町長の椅子を奪ふ  
ことが出来なかつたのは左  
々木氏の一票が彼の憂目を  
見たのであると云はれて居  
るので今回の推薦は果して  
無事に行かうかどうか頗る疑  
問であると言はれて居る。

### 小名濱商港 完成すれば海運關係大

平町に人絹工場建設すべく委任經營にしてその外觀内  
阪神方面に本社を有する人客と言へ確かに共濟病院と  
組會社の技師一行はこの程しては東北に於ける代表的  
來平町當局の案内で敷地、病院である、衛生上は勿論  
並に夏井川の水質その他を新進の醫療機械の完備して  
調査中だが人絹會社が平町ある事は委任經營の病院と  
を工場地に物色した事は石しては東北第一位であるとい  
ふ意外なる結果を見一頓  
座を來して居るか一方佐々  
木龍若氏擁立の研究會は内  
部の紛争を表面納めて他派  
部も交渉し進二無二同氏を  
推薦せしめんと意氣巻へて  
居るが併し青沼氏は曾て伏  
見氏から町長の椅子を奪ふ  
ことが出来なかつたのは左  
々木氏の一票が彼の憂目を  
見たのであると云はれて居  
るので今回の推薦は果して  
無事に行かうかどうか頗る疑  
問であると言はれて居る。

昭 和  
活 版  
平南町  
電話一七〇七

東北に冠たる  
石城共濟病院  
患者信頼益々厚し  
磐城共濟病院は石山博士

東雲の小雨に匂ふ若葉か  
五月雨や池塘芳草蛙鳴く  
五月雨や村人足の道音謂  
鐘樓の軒や燕の古巢かな

### 角治商店 平町支店設置

角治商店は本店を東京市  
兜町に置き各支店を全國に  
設置し公債債及び株式賣買  
を開始しその一事業として  
平町三丁目支店設け公債  
債の賣買を開業せりその事  
業方法は山田支店長は同店  
に利殖の相談部を置き一株  
二株の端株でも相談に應さ  
るとの事である。

### 平町の 高級助役問題

平町の高級助役問題は過  
般青沼町長が意中の入？猪  
狩清氏を推薦すべく各派に  
評解を試みた處滿場反對を  
いふ意外なる結果を見一頓  
座を來して居るか一方佐々  
木龍若氏擁立の研究會は内  
部の紛争を表面納めて他派  
部も交渉し進二無二同氏を  
推薦せしめんと意氣巻へて  
居るが併し青沼氏は曾て伏  
見氏から町長の椅子を奪ふ  
ことが出来なかつたのは左  
々木氏の一票が彼の憂目を  
見たのであると云はれて居  
るので今回の推薦は果して  
無事に行かうかどうか頗る疑  
問であると言はれて居る。

社會式株料肥穀米倉片  
所業營京東  
【二ノ二町賀佐區川深市京東】

株式會社鐵興社  
東京市京橋區三ノ四  
本社 福島縣 山形縣  
社長 伊藤新 小野達 酒田隆  
佐野隆 藤田隆 山田隆  
前島憲 佐野隆 藤田隆  
工場長 前島憲 佐野隆 藤田隆

富士工業株式會社  
郡山無盡株式會社  
郡山市柳内一七  
社長 藤田重平 郎  
社長 根本善造  
取締役支配人 遊佐丑松

株式會社郡山商業銀行  
本宮支店  
株式會社郡山商業銀行  
本宮支店  
株式會社郡山商業銀行  
須賀川出張所

# 經濟界を顧みて一べつ

KOMIN.FURUKAWA

## 本邦の

何れの國に於ける經濟におも、皆其國內でけりての例を以てしては知るを得ざるが、昨今の經濟界の現況である。想を深めて考ふれば、次から次へと、世界共通の聯絡を有する經濟事情が、極めて複雑し、錯綜たるものがある。

**一寸し** 思ふて經濟の一端を語り合ふても、深り行きては、果てしのない、不可解の落を見るのか普通である。

それ故常に、土臺を地球上の地理觀念に置いて、經濟を考慮し、談すべきであるまいか。云ふ迄もなく、經濟を語らんとする時には、且つ不健全なる經濟狀況に事小なりと雖も、慎重に考察を深め、忽ち附すべきではないと、常に念頭より離してはならぬのである。

## 一寸し

思ふて經濟の一端を語り合ふても、深り行きては、果てしのない、不可解の落を見るのか普通である。

## 況んや

先般兌換券制度の擴張に倚り、十六億圓迄、發行し得る現在の制度より考察すれば、此の機能の發揮が、現在に於ては、直ちに所謂「インフレ」景況を助長して、恐るべき且つ不健全なる經濟狀況に對しては、誘導し混亂せしむべきは言を俟たざる處である。即ち大藏省當局並に、日本銀行の貨幣統制が嚴然として行はれ、稍ともすれば、弛張せんとする經濟界を引締めて國內經濟統制を完全に保たしめて居る點は國民としてよくのみ込んで置かねばならぬ須要の點である。

## 今日の

日本銀行

の兌換券發行高から見ると、常に十億圓臺から、時に十二億圓臺であつて之れを過去と比較して考ふれば、其量より見て、誠に窮屈と謂ふて可なりであらう。

對に、昔日の苦痛から脱して各自が業とする仕事に、極めて圓滑に流通を見真面目に従事して、國民舉つてある事は、國內一般よつて國策と共に、期待する事にして喜ぶべき狀態であらう。

## 地方の

吾々一般

が、常以上以上の點を注意し、對に、昔日の苦痛から脱して各自が業とする仕事に、極めて圓滑に流通を見真面目に従事して、國民舉つてある事は、國內一般よつて國策と共に、期待する事にして喜ぶべき狀態であらう。

## 昨今

現内閣が

が需要であらう。大藏省問題に因をなして、桂冠を見んとするの說もあり、政局動搖と共に、判並に、將來觀に、國民の思想を波動せしめて居るが由來吾が日本人は誠に一徹の國民である。

**些か** 前後の批からして今日、或特定の人物と、或指令を限定せられての内閣が、今暫し永續を必要とする、と見解の下に、此の特定の人物と限定の指令とか、腦裏に刻印せられて、其更改將來を案する猶よし。然りて、他に適當とする期々を待たず、手段も方法も、未しとされて居る様に聞えるが、果して膠着的に、其必然性のものたるや否やは、國民として大に考慮を要すべきであらう。

## 此点を

吾等縣民

は刮目して、手許經濟を注視せねばならぬと思ふ。然らずんば、現時の經濟事情に於て輕卒に論議するは恰も燈臺下暗しの誘りを買ふに到るべし。

**貯蓄思想** 思想極め、其確實性に倚りて將來を案する猶よし。然りて、他に適當とする期々を待たず、手段も方法も、未しとされて居る様に聞えるが、果して膠着的に、其必然性のものたるや否やは、國民として大に考慮を要すべきであらう。

## 時況救

濟等の施

設を以て地方金融を、緩解せんとする政府の方針も、小循環を不顧、郵便貯金に頼らんとする大循環に移し、事甚だ當を得ぬ事と思ふ。他府縣に比し、郵便貯金の抱擁特に多きは、則ち縣下金融を壓迫し、經濟を一段と緊縮し窮屈ならしむるものと斷じて無理ならずと思ふ。

## 殊に本

縣の如き

此の點に於て、讀者の心を拓かして、今少し、共存共榮、社會協和性を協力せしめて、此の非常時局の縣民としての責務を完せしめらるゝ、所以である。

## 即ち郵

貯可なり

地方夫々の、經濟機關を一度經しめて、其二次的廻轉をば、將來に備しめる爲めに郵貯便金の機能に、求めしむるに到りなば、蓋し其活用は、豈其一人の利害のみならず、地方の大なる幸福をば、培養せしむるに到るべきは火を見るより猶明なりと信ず。

## 讀者の

總意を此

文に求めて俟まぬものあり。果して是とすべきか否とすべきか、暫く聞かんとする要點なりとす。9、6、6稿

## 顧而

吾が東北地

方の金融甚だ不振、從而生産興業一般に亦不振たるの一因は、要するに東北民の經濟金融觀念の極めて幼稚なる點も其一端を示して居ると見て可なるべきを思ふ。

**時況救** 濟等の施設を以て地方金融を、緩解せんとする政府の方針も、小循環を不顧、郵便貯金に頼らんとする大循環に移し、事甚だ當を得ぬ事と思ふ。他府縣に比し、郵便貯金の抱擁特に多きは、則ち縣下金融を壓迫し、經濟を一段と緊縮し窮屈ならしむるものと斷じて無理ならずと思ふ。

## 殊に現

政府のみ

蓋し驚威に値するものありと信じて疑はぬものである。

## 筆者は

平常、少

くも本縣の郵便貯金高合計七千萬圓の三分の一即ち約二千萬圓をば一度、地方の經濟機關に轉用せしめば追々と縣民の經濟幸福を招來する事幾干なるや。

## 讀者の

總意を此

文に求めて俟まぬものあり。果して是とすべきか否とすべきか、暫く聞かんとする要點なりとす。9、6、6稿

## 讀者の

總意を此

文に求めて俟まぬものあり。果して是とすべきか否とすべきか、暫く聞かんとする要點なりとす。9、6、6稿

## 讀者の

總意を此

文に求めて俟まぬものあり。果して是とすべきか否とすべきか、暫く聞かんとする要點なりとす。9、6、6稿

## 公債株式現物賣買

福島縣中町三丁目 電話七三番

## 角治株式店

福島縣中町三丁目 電話七三番

## 大河内一郎

平町橋樋小路四

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

## 會津柳津虚空藏尊參拜

附近名勝遊覽團體募集

**酒清世界**  
清水屋本店  
小名濱町

**遊覽名勝地**  
若松城 天下の名城にして史蹟に富む  
飯盛山 悲憤の涙滋き白虎隊の墳墓あり  
又戦跡多し  
東山温泉 日本名湯の一にして山紫水明の勝地  
地全山の紅葉は他に比類なき絶景

**行程**  
十月六日 午前九時平驛集合全十一時十八分平驛發車當日柳津町一宿  
十月七日 柳津虚空藏尊朝護摩執行  
當日若松城參觀中食東山温泉一泊  
十月八日 東山温泉出發若松市内見物  
列車内中食  
午後六時二十五分平驛發車會  
丁目三十一番地  
東北商工時報社

**讀者の** 總意を此文に求めて俟まぬものあり。果して是とすべきか否とすべきか、暫く聞かんとする要點なりとす。9、6、6稿

**會津柳津虚空藏尊參拜**  
附近名勝遊覽團體募集  
期日 昭和九年拾月六日、七日、八日  
舊曆 八月廿八、廿九、卅日  
會費 一金拾圓五拾錢也  
但往復旅費自動車賃(宿泊料共)虚空藏尊護摩料(中付食共)  
募集締切 拾月二日限り  
申込の際には内金として壹圓五拾錢拂込の事  
柳津虚空藏尊は日本三虚空藏尊の一にして遠境亦風光明媚幽の聖域心神自然清淨ならしむ

**讀者の** 總意を此文に求めて俟まぬものあり。果して是とすべきか否とすべきか、暫く聞かんとする要點なりとす。9、6、6稿

**會津柳津虚空藏尊參拜**  
附近名勝遊覽團體募集  
期日 昭和九年拾月六日、七日、八日  
舊曆 八月廿八、廿九、卅日  
會費 一金拾圓五拾錢也  
但往復旅費自動車賃(宿泊料共)虚空藏尊護摩料(中付食共)  
募集締切 拾月二日限り  
申込の際には内金として壹圓五拾錢拂込の事  
柳津虚空藏尊は日本三虚空藏尊の一にして遠境亦風光明媚幽の聖域心神自然清淨ならしむ

**讀者の** 總意を此文に求めて俟まぬものあり。果して是とすべきか否とすべきか、暫く聞かんとする要點なりとす。9、6、6稿

**會津柳津虚空藏尊參拜**  
附近名勝遊覽團體募集  
期日 昭和九年拾月六日、七日、八日  
舊曆 八月廿八、廿九、卅日  
會費 一金拾圓五拾錢也  
但往復旅費自動車賃(宿泊料共)虚空藏尊護摩料(中付食共)  
募集締切 拾月二日限り  
申込の際には内金として壹圓五拾錢拂込の事  
柳津虚空藏尊は日本三虚空藏尊の一にして遠境亦風光明媚幽の聖域心神自然清淨ならしむ

**讀者の** 總意を此文に求めて俟まぬものあり。果して是とすべきか否とすべきか、暫く聞かんとする要點なりとす。9、6、6稿

**會津柳津虚空藏尊參拜**  
附近名勝遊覽團體募集  
期日 昭和九年拾月六日、七日、八日  
舊曆 八月廿八、廿九、卅日  
會費 一金拾圓五拾錢也  
但往復旅費自動車賃(宿泊料共)虚空藏尊護摩料(中付食共)  
募集締切 拾月二日限り  
申込の際には内金として壹圓五拾錢拂込の事  
柳津虚空藏尊は日本三虚空藏尊の一にして遠境亦風光明媚幽の聖域心神自然清淨ならしむ

**讀者の** 總意を此文に求めて俟まぬものあり。果して是とすべきか否とすべきか、暫く聞かんとする要點なりとす。9、6、6稿

**會津柳津虚空藏尊參拜**  
附近名勝遊覽團體募集  
期日 昭和九年拾月六日、七日、八日  
舊曆 八月廿八、廿九、卅日  
會費 一金拾圓五拾錢也  
但往復旅費自動車賃(宿泊料共)虚空藏尊護摩料(中付食共)  
募集締切 拾月二日限り  
申込の際には内金として壹圓五拾錢拂込の事  
柳津虚空藏尊は日本三虚空藏尊の一にして遠境亦風光明媚幽の聖域心神自然清淨ならしむ

**讀者の** 總意を此文に求めて俟まぬものあり。果して是とすべきか否とすべきか、暫く聞かんとする要點なりとす。9、6、6稿

**會津柳津虚空藏尊參拜**  
附近名勝遊覽團體募集  
期日 昭和九年拾月六日、七日、八日  
舊曆 八月廿八、廿九、卅日  
會費 一金拾圓五拾錢也  
但往復旅費自動車賃(宿泊料共)虚空藏尊護摩料(中付食共)  
募集締切 拾月二日限り  
申込の際には内金として壹圓五拾錢拂込の事  
柳津虚空藏尊は日本三虚空藏尊の一にして遠境亦風光明媚幽の聖域心神自然清淨ならしむ

# 農工銀行改選

## 現狀維持を望む (其の一)

### 波瀾を起すは不可

#### 本縣農工銀行第十三回定期

株主總會には取締役の總改選並に監査役一名の補欠選舉が来る七月下旬に行はれるが目下株主間に於て改選に對する種々な運動が行はれてゐるが農銀株主諸氏は此の機會に於て一大決意を以て縣下財界の打開と農銀本來の使命の確立同行基礎の安定のため善處せねばならぬ秋である。

#### 農工銀行の性質は縣産業開發

のために資してゐるを本義とするもので縣下農商工業者は同行の完全なる發達と本來の使命の活用によつて利はるゝのである農銀は本縣の銀行休業以來縣下財界の混亂は全國注視の的となり波瀾重疊本縣の銀行相次で休業を見たり當時農工銀行も多大の損害を受けてその後財界は全國的不況に陥り農村は勿論世を擧げの疲弊困憊を極め銀行業として最も受難時代に襲はれ同行も受難時代

を現出したるも役員始め頭取白石氏及び行員一同が必死の對策に精勵の結果この難關を切抜同行の

#### 回復を見るに至れりしに

株主の欣幸とする所である今日迄執り來たる主義方針に則り業務の發達進歩に對して公共の利益と銀行の幸福を計り特殊銀行として其性質公共的である使命を全うする決意にあるのが現在農銀重役及び行員諸氏の決心であると語つてゐる、農銀重役改選が一度

#### 政黨者政派の手によつて自派

黨利黨福のために産業經濟機關が弄斷され、以來時に總會の席上で大醜態を演ずることを考ふるとき眞面目なる株主は本縣銀行界の

#### 破綻破滅が政争の具に供され

てなされた幾多の事實に見て縣農工銀行が再びこの醜態を現すかを慮ふるものである、農銀は斷じて政黨の手から脱離し本縣産業機關として充分の機能を發揮せしむべきものに今回の重役改選のこそ政黨政派を超越して現狀維持で再選を望むものである。

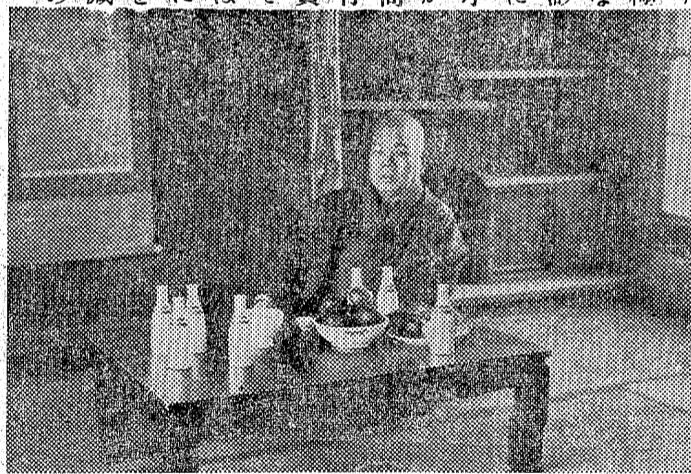
(つづき)

## 小名濱海水浴場と

### 津村屋旅館

#### 安岡老主の朗らか

小名濱海水浴場は常磐海せば昔の知己に對するの思岸線に於ける著名浴場としひあらしむ。親切町寧は申すに及ばずて年々約拾萬餘の浴客を容し股賑を極めてゐる。一度津村屋旅館に投宿する小名濱町海水浴場は常磐線と感のよしのと待遇振り平驛から三ツ目の停車場が永久に腦裡の奥から離れ泉驛と云ふ此驛に下車するぬ他の旅館には見られぬ、と軌道バスの便あり約十五風情である津村屋旅館にて分位で到着すると云ふ至極交通の便利な地點にあり渺茫たる海洋に極接して大小澤山の旅館があり土地の商人は景氣を付けて安價な賣出しをやつて居り青年團は浴客のために種々の便宜を計る安岡民藏氏は茨城縣の人である。



から朗の主老岡安

今四十年前に小名濱町へ安は夏は鹽湯が沸かしてある想を夢みつゝ、來て見れば何時でも入浴することが出でが自己の期待が裏切られ來る朝早くは近くの小山にた止むなく飯食店を開業し涼風を取り夕涼みがてらに苦辛精勵の甲斐ありて旅館商店街にも素見と出かけるを經營するに至れり、氏は遠く海岸から吹き誘ふて來出入の人々には慈父の如く涼しき風身に心地よきに慕はれる毎に愛情を以て加減は何とも云はれぬどの接し氏は温良で親分肌の人こと。

## 暑中御伺

請戸郵便局長 濱谷 信夫

大久村長

柳井 義一 社司 鈴木 重明 双葉郡農會長

助 役 水野 谷幸一

飯島 助藏 双葉郡浪江町 材木商 石川 任明

助 役 越智 又助

大和田 忠 廣野村 佐藤 永春

助 役 小磯 軍平

朝田 司一 浪江町 鈴木 忠良

助 役 宮本 捨吉

小野田 七郎 浪江町 西尾 直藏

助 役 志賀 一郎

幾世橋村長 浪江町 浪江運送株式會社 電三七番 石田 克己

助 役 泉田 順

幾世橋郵便局長 浪江町 小松 屋 營業人 小松 倫治

助 役 門馬 重太郎

浪江町 渡部 醫院 渡部 健之助

助 役 馬場 房時

常磐線木戸村 梅屋 旅館

助 役 常磐 銀行

出浪江張所

### 祝野馬追祭

原町 議員 太田秋之助

原町 議員 佐藤政藏

原町 議員 遠藤角彌

相馬郡原町 役場吏員一同

原町 議員 (順不同) 堀川一正

原町 議員 壺谷雄周

原町 議員 中野文太

原町 議員 志賀儀三郎

原町 議員 佐藤清四郎

原町 議員 新妻藤四郎

原町 議員 志賀四郎

原町 議員 門馬雄造

原町 議員 高橋善治

原町 議員 大島守治

原町 議員 遠藤伊助

相馬郡上真野村 星下末治

原町 役場 局長 松平善治

原町 議員 志賀加吉

原町 議員 大杉印作

原町 議員 山本伊助

原町 議員 大橋友成

原町 議員 猪狩忠

原町 議員 石川保次郎

原町 議員 高田淺治

原町 議員 高野將衛

原町 議員 大浦寬治

原町 議員 外吏員一同

原町 議員 大和田長次郎

原町 議員 今野義意

原町 議員 伏見清身

原町 議員 伏見金秀

相馬郡上真野村 役場一同

原町 議員 岩崎清

原町 議員 凌時幹

原町 議員 松本孫一

原町 議員 石川保次郎

原町 議員 油屋商店

原町 議員 佐藤清四郎

原町 議員 松永七之助

原町 議員 掃部關廣惠

原町 議員 寺本榮藏

原町 議員 山森正春

原町 議員 幡谷藏次

原町 議員 藝妓屋組合

原町 議員 星寅五郎

原町 議員 佐藤弘毅

原町 議員 佐藤弘毅

內外科一般 鈴木醫院

原町 材木商組合

原町 小林一二三

原町 山崎本店

原町 原町双輪社

原町 關場清松

原町 庄司卷造

原町 太田光榮

原町 伊藤傳

原町 折久保眼科醫院

原町 小高出張所

原町 鈴木克衛

原町 鈴木克衛

原町 鈴木克衛

原町 鈴木克衛

相馬郡小高町 林藥品商會

小高町 時田子之助

小高町 鈴木重郎治

小高町 氏家一郎

小高町 齋藤醫院

小高町 佐藤醫院

小高町 百井醫院

小高町 高野醫院

小高町 羽生齒科醫院

小高町 田島醫院

小高町 林庄太郎

小高町 前川三省

小高町 役場一同

小高町 鈴木克衛

小高町 鈴木克衛

木幡喜榮

溫政助

柴田雄次郎

古内龜次郎

小松孝一

今野由造

牛渡茂

天野本身

石崎文治

島尾清

吉田清

石川一

佐藤清次郎

松本定吉

草野清之進

草野清之進

社縣 小高神社

社司 相馬胤良

相馬郡太田村校長 飯野治郎

開業 入院隨意

整形外科 專門

レントゲン科

大河內 整形醫院

平町 播種小路四

大河內 接骨院跡

內科、小兒科 院長 石山謙郎

產婦人科 副院長 五十嵐雄二

外科耳鼻咽喉科 部長 大藤七五三男

皮膚、泌尿器科 部長 前澤正

花柳病科 部長 石山謙郎

X光線科 部長 石山謙郎

衛生試驗所 部長 石山謙郎

藥局 局長 吉本孝平

藥劑士 局長 鈴木寶雄

事務局長 鈴木寶雄

電話六四二番

磐城共濟病院

